

美の国あきた鹿角国体2022における事前PCR検査の概要

1 検査が必要となる対象者

大会に参加する全ての者を検査対象とする。

(1) 都道府県選手団に含まれる者

ア 監督・選手

イ チームスタッフ

ウ 参加選手団本部役員（団長、副団長、総監督、総務、顧問、スポーツドクター、アスレティックトレーナー）

(2) 大会関係者

ア 主催者（文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人全日本スキー連盟、秋田県、鹿角市）

イ 大会役員

ウ 組織委員

エ 招待者

オ 国体パートナー等の大会協賛企業関係者

(3) 競技会運営関係者

ア 競技会役員、競技役員、競技補助員 等

イ 業務受託者、会場（競技会場、開始式・表彰式会場含む）施設従業員 等

(4) 大会事務局

ア 秋田県観光文化スポーツ部スポーツ振興課職員

イ 鹿角市実行委員会事務局員

ウ 実施本部員

(5) その他関係者

ア 報道員（それに準ずる者含む）

イ 視察員

ウ サービスマン

エ 出展事業者

オ 秋田県又は鹿角市の実行委員会が必要と判断した者

<補足>

(1) 都道府県選手団に含まれる者

傷病等によりエントリー変更で交代して参加する可能性のある選手については、事前に検査を受けていない場合は大会に参加できないため、あらかじめ検査を受ける必要がある。

2 検査方法

新型コロナウイルス感染症の核酸検出検査（PCR法等。以下「PCR検査」という。）とする。

なお、PCR検査については、以下の要件を満たしていること。

・個別検査であること（プール検査法でないこと）。

- ・検査結果が「陰性」又は「ウイルスを検出せず」（同意味の文言可）と出されること。

※「ウイルスを検出せず」と意味の異なる「リスクが低い」といった文言は不可とする。

3 検査時期

検査は、大会参加日の午前0時を基準とし、72時間以内に採取した検体を用いて行うこと。

ただし、大会参加日前72時間以内での検査が困難な場合は、最大120時間以内に採取した検体を用いて行うこととし、その理由を派遣母体等で取りまとめの上、秋田県に連絡すること。

4 検査機関からの検査結果通知

(1) 検査機関からの結果の通知は書面又はメールによるものとする。

(2) 大会参加者本人の検査結果と特定できること。

5 検査結果の確認方法

(1) 検査結果は本人による確認だけでなく、対象者が出発前までに派遣母体等において第三者確認を行うこと。

(2) 検査結果は、原則として、受検者本人が大会参加日の出発（来場）前までに健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」（以下「健康管理アプリ」という。）に登録すること。その際、受検者本人の検査結果であることが特定できるように留意すること。

(3) 健康管理アプリを利用できない大会参加者は、来場初日の受付時に体調管理チェックシートを提示の上、検査結果通知（メールの場合は紙で出力すること）を提出すること。

6 検査機関について

原則として、各団体及び個人でそれぞれ検査機関を確保すること。

※検査機関の確保が難しい場合の対応として、（公財）日本スポーツ協会から検査機関を紹介する。

「株式会社コロナ検査センター」を予定

（※申込方法は別途JSP0から送付）

7 ワクチン接種について

ワクチン接種をされた方も、感染リスクがゼロになるわけではないため、PCR検査の受検は必須とする。